

こどもあそびばプロジェクト vol.3

記録

日時：平成 29 年 12 月 10 日（日）午前 10 時 30 分～午後 2 時

場所：豊島区立雑司が谷公園

参加：のべ 40～50 人

第一回とくらべ、小学生の参加も増えてきた

開催のねらい：

子どもたちが、それぞれのやりたいことを、のびのびと追及して遊べる場所を地域につくる。

準備：

敷物、落ち葉、段ボール（20 枚程度）、牛乳パックのクリスマスツリー、カッター、ひも、風船など

活動内容：

●おちばあそび

→落ち葉のお風呂、落ち葉をつくった工作、落ち葉を長いセロテープに貼って飾るなど

●段ボールあそび

●鉄棒に紐を渡して、ロープウェイのようなものを作るあそび

●昼ごはん

→サンドイッチなどを各自、敷物の上で。

※火の使用については、こども課を通し許可をお願いしたが、今回は認められなかった。

ふりかえり：

○天気にも恵まれ、楽しむことができた。

○出張プレーパークに参加した小学生の親子何組かが参加。

○大鳥神社清水さんが段ボールを持参して参加してくださった。大鳥神社では秋に落ち葉がたくさんでるので、来年の酉の市の後、12 月初旬に境内で落ち葉を使った遊びをぜひしましょう、という話がでた。

○豊島区内の放課後学童保育のサポートをされているカエルーランド浜野さんと、そのお知り合いの大沢さんが、助っ人として参加。浜野さんは水槽にざりがにを入れて持ってきてくださった。浜野さんは、段ボールを裏返して組み立て直し、大きな積み木のような箱を作って積み上げたり、紐を鉄棒に渡したりして、子どもたちの遊びを引き出していた。

大沢さんは、出張プレパからのリピーターでベーゴマ持参の小学生男子と一緒にベーゴマ遊びをしてくださった。お二人とも、子どもたちのあそび場づくりの経験が豊富なので、上手に場を作って下さり、ありがたく、また参考になった。

○年末の忙しい時期だったが、色々な方が手を貸して下さって、楽しい会とすることができました。継続していくことの大切さを感じた。

次回予定：

2018 年 1 月 28 日

名前を雑司が谷プレーパークとして開催する



